

雪崩れ込む人の群れ

昭和博開館二日の盛況豫想

業博覽會は引継ぎの好晴に恵まれ、朝入場者引も切らず非常な盛況を呈した。恰も良し明三日は日曜旗も絶好の陽気となつたので各方面から如何に多数の老幼男女が湖の如く雪崩れ込むかは今から思ひ半ばに過ぐるものがある。

縣税六年度後期分

滞納整理抄どる

但し依然賣れぬ差押へ物件

縣稅務平出張所管内の六年後期分滞納額五千五百六十六は今二日前八時から町内十四人員四千二百餘名に對小學校に於て森永で買ひ取しては過般來夫々差押へ處るミルクキャラメルの外國分を行つた結果昨今愈々三及チヨコレートの外裝紙を坂、澤渡の山間部を除き悉く整理を終り近く公賣に附する事に決定したが從來數度の差押へ今や適當の差押へ物件無く綿羊、鶏、豚等の家畜類に迄手を延ばし駐屯金九十圓を本部へ有様である、因に從來數回行つた公賣は其都度豫定價格に遅せず物件は何れも滞納者をして保管せしめてあるが今後依然同様の場合に至るであらうと

復縁を拒まられて

内妻と姑を傷害す

様子見に舞ひ戻り

内郷の亂暴大工捕はる

大浦農業倉庫昨一日の定期取扱い金資金造成に資する旨の講演をなした

米穀共販賣は出荷二百六最高値よりは五十九錢安で十俵で四等俵當り八圓五十依然低落しつつある

五錢で入山炭礦に落札した

主の湯本町山崎庄吉に對し途方に暮れ一日平署に訴へり内郷村字七段田居住全國

去月三日磐崎村字藤原地内勞農大衆黨磐城支部當任幹

橋からト。諸共墜落慘死ろ齊藤は去月二十七日山崎

で石材運搬中高さ二十尺の事齊藤義衛に依頼したとこ

とは災害救助法によつて履行被を賄ふたのではつは主の湯本町山崎庄吉に對し途方に暮れ一日平署に訴へり内郷村字七段田居住全國

去月二十五日から三十一日城分場長稻田彰及郡山本場

まで一週間磐中グラウンドに祭れる郡駐在平町各種

前で執行しが受檢百六十回体事務所勤務農林技手橋

九台中任意賃車十臺、期限本市二、三氏の送別會は今付賃車二臺でヘンキ換換其二日午後六時から谷口櫻で

欣哉2大橋秀冬3梅森森話番號を刊行したが右は

雄(四年)1今怒吉2河野ボケット番號等山野邊

秀吉3大村隆4根本邦雄庄吉の平新報社では此程

日平原裁判所で駆逐判事が

大字保原字東台郷五〇生れ

市村倉藏(玄)假名一は昨

日懲役一年以上三年以下の

方から靴價格七圓を窃取し

た當時住所不定無職伊達郡

清川勇助2野口新藏3吉同町小口組仲貢所側九尺

恒夫4山名隆貞5菅野定

雄(四年)1今怒吉2河野ボケット番號等山野邊

秀吉3大村隆4根本邦雄庄吉の平新報社では此程

日平原裁判所で駆逐判事が

大字保原字東台郷五〇生れ

市村倉藏(玄)假名一は昨

日懲役一年以上三年以下の

方から靴價格七圓を窃取し

た當時住所不定無職伊達郡

清川勇助2野口新藏3吉同町小口組仲貢所側九尺

成田講出發

木清正(西)は去る三十一日

一行百餘名の盛況

あつたが市川檢事は判決を

不當なりとして昨一日宮城

田山大新矣講の成田園休幕

訴院に控訴した

二九日本に居たかほるも無いが元玉川に居た光子が店を出た

が恩師のアラシみた御江が兩三日前福島の益々以て御入りな

つて寝入り同八時半頃か

が加者を得たので愈々明後四

時刻に到達せねば同地に求

職する事は到底不可能な

事無

未だ遠に多數收容する準

備なく渡済者の大部分は宿局から平町役場に通知あつ

き様右の阻止方を本日當

蒙は今尚は調査規畫の時代

で未だ遠に多數收容する準

備なく渡済者の大部分は宿局から平町役場に通知あつ

き様右の阻止方を本日當



からお披露目に及びつて馬では無い舟を

内氣な客を驚嘆せびた頃運営したを云ふ件

(西)は昨一日午後二時半頃

進みは志道までし金貰ひ

自にみれど手形を取らざるが爲め

井上貞治郎氏が講元たる成

供に年柳界にまた矢張りに申て

夫某に誘拐されたらしいと

と腰掛くそれは外で姓名を譲られた甲子の

夫某に誘拐されたらしいと

と腰掛くそれは外で姓名を譲られた甲子の